

令和7年度第3回全学FD研修会

「学士課程の共通教育に求められるコンセプトと設計 ～金沢大学共通教育改革を中心に～」

【趣旨】

令和7年度は、新学習指導要領で学んだ高校生が大学進学する初めての年度に当たります。近年の高等学校教育では、教科横断型の学び、探究学習、情報の教科といった新しい要素が盛り込まれ、物事を俯瞰しながら深く見つめ、データを通して分析する基礎力を修得することに力を入れています。このような高等学校教育の姿は、大学教育、特に、初年次教育の変容を促すものです。

金沢大学では令和8年度に向けて共通教育改革を進めており、学士課程〈グローバル〉スタンダードを従来の6つの群から4つの群とし、共通教育科目GS科目の配置を大きく変更します。併せて、多文化共修をコンセプトに掲げた新設科目を用意しながら、新しい時代に対応した共通教育の刷新を目指しています。

今回の研修会では、岡山大学において令和7年度から導入した新しい共通教育に関する基調講演に学びながら、高大接続を意識しつつ、これからの大学に求められる共通教育のあり方について、参加者とともに意見交換したいと思います。

開催日時：

10月21日（火）

13:00～15:00

（詳細は裏面をご覧ください）

実施方法：

Zoomによるオンライン開催

対象：

大学関係者ほか、どなたでも参加可能

【申込方法】

参加ご希望の方は、以下URL又はQRコードにてアクセスし、必要事項を記入の上、

10月17日（金）までにお申込みください。

参加申込者には、別途、Zoomアドレスをメールにてご連絡いたします

（参加申込URL）

<https://forms.office.com/r/sttbnGV9jH>



主催：FD委員会

共催：ソーシャルインパクト創出のための多文化共修キャンパス形成推進本部多文化共修部会、
教務委員会、教学マネジメントセンター、国際基幹教育院FD委員会、
公益社団法人 大学コンソーシアム石川

【問い合わせ先】学務部 学務課 学務企画係

E-mail: gakukikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

≪構成≫

10月21日（火）

13：00～13：10 開会あいさつ

金沢大学 理事（総括・大学改革・教育・情報担当）／副学長 森本 章治

13：10～13：50 基調講演

「岡山大学Target2025（教育改革）のコンセプトと設計
～これからの共通教育に求められる学びとは～」

岡山大学 教育企画室 准教授 和賀 崇 氏



【経歴】

2004年から短期大学基準協会（現：一般財団法人大学・短期大学基準協会）事務局研究員、2007年同事業課専門員兼任。2010年より岡山大学教育開発センター准教授、2016年全学教育・学生支援機構准教授、2022年より現職。Target2025（教育改革）において、課題探究班員として「知の探研」のオンデマンド授業を設計・推進。専門分野は教育制度学。修士（教育学）。

13：50～14：15 取組報告①

「金沢大学における共通教育改革」

金沢大学 国際基幹教育院長 垣内 康孝

14：15～14：30 取組報告②

「金沢大学における多文化共修科目の設計」

金沢大学 学長補佐（企画評価・教育改革・学生募集・高大院接続担当）
谷内 通

14：30～14：55 意見交換・質疑応答

14：55～15：00 閉会あいさつ

金沢大学 副学長（教育改革・企画評価・ダイバーシティ推進担当）／
全学教育・国際共修機構長／教学マネジメントセンター長

尾島 恭子

[全体進行・ファシリテーター：

金沢大学 教学マネジメントセンター副センター長 林 透]